

令和2年2月14日

木造建築新工法性能認証について

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

木造建築新工法性能認証事業において申請のあった下記工法を、新工法性能認証委員会において審議した結果、認証要件を満足するものであると了承を得られたため、26件目の工法として認証いたしました。

本工法は、枠組壁工法建築物に用いる高耐力の耐力壁で、厚さ24mmの構造用合板を片面又は両面から釘打ち（各面材の外周部は2-CN75@50、内部はCN75@100）するものです。許容応力度計算又は保有水平耐力計算により安全確認が行われます。

記

- 1 認証番号：新工法NSK16a1
名称：SSW14工法耐力壁（枠組壁）
- 2 認証取得者：株式会社MoNOplan（東京都千代田区神田富山町22）
三菱地所株式会社（東京都千代田区大手町1-1-1）
- 3 認証事項：建築物の枠組壁工法の部分に、厚さ24mmの構造用合板を釘打ち（壁材の外周部分は2-CN75@50、その他の部分はCN75@100）した耐力壁の短期許容せん断耐力、弾性水平剛性、降伏耐力、終局耐力、塑性変形角及び終局変形角の各特性値が、適用範囲内において、平成13年国土交通省告示第1540号第9又は第10に定める構造計算に用いる数値として妥当である。
- 4 認証日：令和2年2月14日
- 5 連絡先：株式会社MoNOplan
TEL：03-6206-8141 FAX：03-6206-8142

参考：木造建築新工法性能認証とは、

木造建築・木材産業における新工法や新商品の性能を認証する制度です。この制度のねらいは、これらの認証対象品が社会的に認められ広く普及するためには、建築確認の検査等で理解を得るための判断材料が必要になることです。

具体的には企業等が開発した木造建築の工法や木質建材による部品化した新しい部材等の性能等を認証するものです。また、新技術開発が困難な中小工務店や木材加工会社などに新しい工法や部品・部材を活用してもらうために、当センターが定めた基準・規格に適合するものを生産・供給することも認証します。ただし、①建築基準法令及び品確法に基づく認証と重複する内容のもの、②JAS、JIS及びAQ制度による認証と重複するもの、③現状の技術水準その他の事情からその品質・性能を評価することが困難な内容のものは認証の対象外としています。

制度に関する問い合わせ先

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

認証部 沖本

TEL 03-5653-7581 FAX:03-5653-7582